### 「やまぼうし」申し合わせ

1. 山行の分類

(1) 定例山行 会の行事として原則として定期総会で決めたもの

(2) グループ山行 会員全体に呼びかけて行う山行

(3) 自主山行 親しい仲間で或いは他の団体・グループで行う山行

(4) 個人山行 日頃のトレーニングとして登るもの

山行のランク 基本的に体力でランクづけし、数値または☆の数で表す。
ランク(r)はルート定数(R)を10で割った値とする。

☆ **r** が1.0以下。 軽い山行

☆☆ r が1.0以上、2,5未満。 普通の山行

☆☆☆ r が2.5以上、3.5未満。 やや健脚向山行

☆☆☆☆ r が3.5以上。 健脚向山行

必要に応じ技術的難度を表示する。

3. 山行計画書の提出

・リーダー又は代表者は、山行計画書を山行部長に提出する。 (やまぼうしの山行計画書の書式を原則として使用)

- ・ Eメールでの提出はやまぼうし事務局へ (info@yamaboushi.ciao.jp)
- ・ホームページ等で会員に知らせる計画は実施日の2ヶ月前までに提出すること
- ・未提出の山行で事故が起きた場合、労山基金は支給されない。
- 4. 山行報告書の提出
  - ・定例山行・グループ山行の報告書は1週間以内にEメールでやまぼうし事務局へ送る。
  - ・自主山行・個人山行もホームページに掲載するよう積極的に提出すること。 (山の紹介、楽しかったこと、ヒヤリハットなど、他の会員に役立ちます)
- 5. 定例山行・グループ山行は雨天でも原則として行う。
  - ・当日の朝までに中止連絡がない場合は、集合場所に集合する。
- 6. 定例山行は原則としてマイクロバスか、公共交通機関を利用する。
- 7. 定例山行でのマイクロバス利用について
  - ・参加費はバスの運行経路が100km未満の場合は3500円、 100kmから200kmの場合は4000円、200kmから300kmの場合は4500円、 それ以上は5000円とします。但し、距離は広島駅から広島駅までとする。
  - ・ 当日および前日のキャンセルはキャンセル料1000円を頂きます。
  - ・締切日までは原則として会員優先の申込とする。
  - ・原則として、自家用車での追従は認めません。

・マイクロバスの会計は特別活動積立金の中で行います。

#### 8. 自家用車使用の場合

- ・燃料代 走行距離 1km につき 20円. 及び 有料道通行料 実費を合計して人数で割る。
- ・同乗者は運転者の気持ちを考えて車内で行動すること。
- ・帰りの車内での居眠り、泥で汚れた靴での乗り込みなど、常識的なことですが、 お互いに注意しましょう。
- ・ 事故が起こった場合、 当事者が入っている任意保険の範囲内とする。

### 9. 定例山行の下見代

- ・ 定例山行の下見代は8000円を上限として、交通費実費を支払う。
- ・自家用車使用の場合の交通費は、前項8に従う。
- ・リーダーは必要額を下見精算書に書いて会計に提出する。
- ・支払いの対象者はリーダー、サブリーダーとする。

### 10. 山行時の必携品について(次の品物は山行の時には必ず持参しましょう。)

- ・登山用雨具(上下セパレート式でゴアテックスのような透湿性のある素材)
- ・ヘッドランプ
- ・ 地図 (国土地理院の地形図2.5万分の1など)
- ・磁石(プレートコンパス、シルバ社やスント社のものが代表的)
- ・非常食(800kcal程度。日持ちがする、かさばらない、食べやすいもの)
- ・着替え
- ・健康保険証(コピーでも可)

# [あればよいもの]

- ・救急用品
- ・補助ロープ(太さ6mm, 長さ20m程度)

### 11. 定例集会

定例集会は運営委員会が主催し、6、9、12、2月に開催する。

# 12. 機関誌(紙)の発行

- ・機関誌「やまぼうし」を3ヶ月に一回、6、9、12、3月に発行する。
- ・「やまぼうしだより」を毎月発行する。

# 13. 弔事について

会員および旧会員について、判明したときは速やかに三役<sup>\*</sup>に伝える。

三役は会員に知らせるよう努める。(E-メール,機関誌など)

三役は本会の名で弔電を打つことができる。

(\*三役とは、会長、副会長、運営委員長)